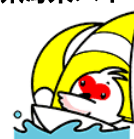


2018 Taser Laser Early Summer Regatta

公益財団法人新潟県スポーツ協会補助事業



日程 2018年6月9日(土)～10日(日)
 共同主催 新潟県セーリング連盟 日本テザー協会
 協力 NPO法人海レクサポートせいらう 聖籠町漁業協同組合
 大会本部 聖籠町 海のにぎわい館 (新潟県北蒲原郡聖籠町網代浜 1612-5)

帆走指示書(SI)

1. 規則

- 1-1 本大会は「セーリング競技規則2017-2020」(以下『規則』と表記)に定義された規則を適用する。
 1-2 本大会は付則 T を適用する。
 1-3 規則42違反に対し付則Pを適用する。
 1-4 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
 【DP】はその規則違反に対するペナルティを、プロテスト委員会の裁量により失格より軽減することが出来ることを意味する。
 【SP】はレース委員会が審問なしに標準ペナルティを適用することが出来る規則を意味する。レース委員会は抗議することも出来、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティが決定する。標準ペナルティを課された艇の得点略語はSTPとする。これは規則A11を変更している。
 【NP】はこの規則の違反は艇からの抗議の根拠にならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。

2. 競技者への通告

- 2-1 競技者への通告は、大会本部前に設置された公式掲示板に掲示される。

3. 帆走指示書の変更

- 3-1 帆走指示書(以下、指示)の変更は、それが発行する当日の8:00までに掲示される。ただし、レース日程の変更は前日の18:30までに掲示される。

4. 陸上で発する信号

- 4-1 陸上で発する信号は、大会本部前のポールに掲示される。
 4-2 艇は音響信号1声とともに掲揚されるD旗が陸上で発せられるより前に出艇をしてはならない。予告信号は予定された予告信号掲揚時刻、又はD旗が掲揚されてから40分間は発せられる事はない。【DP】

5. レース日程・レース数

- 5-1 レース日程は下記のとおりとする

	テザークラス	レーザークラス	レーザーラジアルクラス
6月9日(土)		3レース	3レース
6月10日(日)	4レース	3レース	3レース
合計レース数	4レース	6レース	6レース

- 5-2 6月9日(土)は最大4レースを行うことがある。
 5-3 それぞれの日程の最初の予告信号時刻は以下の通りとする。
 6月 9日(土) レーザークラス/レーザーラジアルクラスの予告信号時刻 12:25。
 6月10日(日) 最初のクラスの予告信号時刻 9:55。次のクラスはそれに続く。
 5-4 2レース目以降の予告信号は、前のレースが終了次第、適宜発せられる。
 5-5 1つのレース又は一連のレースが間もなく始まる事を艇に注意喚起する為に、予告信号を発する最低5分以前に、音響1声とともにオレンジ色のスタートライン旗を掲揚する。
 5-6 6月10日(日)は13:30を超えて予告信号が発せられる事はない。

6. クラス旗

- 6-1 テーザークラス 白地に赤色でテーザークラスの形象が記された旗
レーザークラス/レーザーラジアルクラス 白地に赤色でレーザークラスの形象が記された旗

7. レース海面

- 7-1 【添付図A】にレース海面の位置を示す。

8. コース

- 8-1【添付図B】の見取り図には、コースを示す文字、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
8-2 予告信号以前に、レース委員会の信号艇に最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。
8-3 各クラスのコースについては各クラスの予告信号までに レース委員会の信号艇に掲示される。

9. マーク

- 9-1 マーク1、2、3はピンク色円筒形ブイとする。
レーザーラジアルクラスの風上マーク1Aは黄色円柱形ブイとする。
9-2 指示11に規定する新しいマークは、黄緑色円筒形ブイとする。
9-3 スタートマークはスターボード端にあるスタート信号艇とオレンジ旗を掲揚した白色円筒形ブイである。
9-4 フィニッシュマークはフィニッシュ・ライン上にあるレース委員会艇と黄色円柱形ブイとする。

10. スタート

- 10-1 スタート・ラインは、レース委員会艇のオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚しているポールと、ポートのオレンジ旗を掲揚した白色円筒形ブイの間とする。
10-2 スタート信号後4分より後にスタートする艇は、審問なしにスタートしなかった「DNS」と記録される。これは規則A4、規則A5を変更している。

11. コースの次のレグの変更

- 11-1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し、またはフィニッシュ・ラインを移動、または風下のマークを移動する。実行出来れば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。
レーザーラジアルクラスの風上マークの変更は元のマークを移動する。
11-2 ゲートを除いて、艇は、次のレグの変更の信号を発しているレース委員会艇と近くのマークとの間をマークをポートに、レース委員会艇をスターボに見て通過しなければならない。これは規則28を変更している。

12. フィニッシュ

- 12-1 フィニッシュ・ラインは、レース委員会艇のオレンジ色旗を掲揚しているポールとフィニッシュアウターマークの間とする。

13. タイムリミットとターゲットタイム

- 13-1 タイムリミットとターゲットタイムは次の通りとする。

クラス	タイムリミット	第1マークのタイムリミット	ターゲットタイム
テーザークラス	60分	20分	35分
レーザークラス	60分	20分	40分
レーザーラジアルクラス	60分	20分	40分

ターゲットタイム通りにならなくても救済の根拠とならない。これは規則62. 1(a)を変更している。

- 13-1 先頭艇がコースを帆走して、フィニッシュした後、15分以内にフィニッシュしない艇は審問なしに『フィニッシュしなかった』と記録される。これは規則35、A4、A5を変更している。

14. 抗議と救済要求【DP】【NP】

- 14-1 抗議書は、大会本部にて入手できる。抗議および救済または審問再開の要求は、適切な時間内に提出されなければならない。
- 14-2 それぞれのクラスに対して、抗議締切時間は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。この時刻は公式掲示板に掲示される。
- 14-3 レース委員会、プロテスト委員会からの抗議を規則61. 1 (b)に基づき被抗議艇に伝える為に、当該委員会は抗議の通告を掲示する。
- 14-4 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせる為、抗議締切時刻後20分以内に通告を掲示する。審問は陸上本部奥の会議室にて、おおむね受付順に始められる。
- 14-5 指示1-3に基づき、規則42違反に対するペナルティーを課せられた艇のリストは、掲示される。
- 14-6 大会最終日では、審問の再開要求は次の時間内に提出されなければならない。
 - ・再開を要求している当事者が前日に判決を通告された場合には、抗議締切時刻まで
 - ・再開を要求している当事者が当日に判決を通知された後20分以内。この項は規則66を変更している。
- 14-7 大会最終日では、プロテスト委員会の判決に基づく救済要求は、判決の通告から20分以内に提出されなければならない。これは規則62. 2を変更している。

15. 得点

- 15-1 本レガッタが成立するには、1レースを完了させることを必要とする。
- 15-2 テーザークラスにおいては艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 15-3 レーザー・レーザーラジアルクラスにおいては、4レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- 15-4 規則90. 3 (b)に規定された以下の規則に基づく失格(DNE)に対する得点はシリーズに参加した艇の数に3を加えた得点とする。これは規則A4. 2を変更している。
 - ・規則2
 - ・規則30. 4の最終文
 - ・規則69. 2 (h) (2)

16. 安全【NP】【SP】

- 16-1 出艇する競技者は大会本部にて用意される出艇申告書に署名しなければならない。
- 16-2 帰着した競技者はその都度、大会本部にて用意される帰着申告書に署名しなければならない。レース後の帰着申告締切時刻は、抗議締切時刻である。
- 16-3 レースからリタイヤする艇は、出来るだけ早くレース委員会又はプロテスト委員会に伝えなければならない。
- 16-4 レース委員会、プロテスト委員会は競技者や艇が危険な状態であると判断した場合、救助および必要な処置を強制的に行う場合がある。これは規則60. 1 (b)を変更している。

17. 装備と計測のチェック【SP】

- 17-1 艇又は装備は、クラス規則に従っていることを確認する為、いつでも検査されることがある。
- 17-2 レーザー及びレーザーラジアル艇は直径 6mm 以上長さ 5m 以上のパウラインを搭載し、その一端はパウアイに結び付けなければならない。

18. 賞

- 18-1 各クラスとも、1~3位に賞を与える。
- 18-2 テーザークラスは乗員の合計年齢別に以下の賞も与える。

マスタークラス(80歳以上99歳以下)	1位
グランドマスターズ(100歳以上119歳以下)	1位
スーパーグランドマスターズ(120歳以上)	1位

19. 責任の否認

- 19-1 このシリーズの競技者は自分自身の責任で参加する。シリーズの主催団体は、シリーズの前後、期間中に生じた物理的な損害又は身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

20. ゴミの処理

- 20-1 ゴミはレース委員会艇に渡すことができる。

21. 容認事項

- 21-1 本大会に参加することにより競技者は主催者に対し、競技期間中の競技者のあらゆる写真・動画あるいはその他の複製を、いかなる時も自由に作成、使用、公開する権利を、無償で永続的に譲渡したものとす。

【添付図A】(レースエリア)



【添付図B】(コース)

コース LR2 : S-1-3-1-3-F
(レザ-ラジ アルクラス S-1A-3-1A-3-F)

コース TR : S-1-2-3-1-3-F
(レザ-ラジ アルクラス S-1A-2-3-1A-3-F)

